自分だけの音楽ライブラリを作って楽しもう

ここでは、YouTube Music で音楽を聴き、その中で好きな曲を録音し、自分だけの音楽ライブラリを作って楽しむ方法を解説します。

Ⅰ　YouTube Music で音楽を聴く

YouTube Music とは、YouTube から音楽だけを切り取ったサービスです。YouTube Music には、有料版と無料版がありますが、無料版でも十分に音楽を楽しむことができます。

1　YouTube Music を開く

「YouTube Music」で検索して「https://music.youtube.com/」を開きます。

（※YouTube を開いて、「YouTube の他のサービス」の中の「YouTube Music」をクリックしても開くことができます。）

2　メインメニュー

(1) ホーム 1

自分のお気に入りのアーティストやそれに関連したプレイリストなど、自分の好きな曲を選ぶ手助けになる様々なジャンル別のリストが表示されます。

最初はなかなか自分の好みに合ったリストが表示されませんが、使い込んでいくうちに徐々に自分の好みに合ったリストが表示されるようになっていきます。

（表示されるリスト例）

・お勧めのアルバム・ライブ・おすすめの再生リスト・似ているかも・チャート・新作

・オールタイムヒット・新着＆トレンド・もう一度聴く・おすすめの話題の曲・おすすめのミュージックビデオ・懐かしのヒット・ライブラリから・おすすめのミックス　など

(2) 探索 ❷

新作アルバムや人気の曲、ムードやジャンル別に選べるメニューなどがあります。

(3) ライブラリ ❸

自分が登録したプレイリスト・曲・やアルバム・アーティストなどが表示されます。

ライブラリには、①プレイリスト②ポッドキャスト③曲④アルバム⑤アーティストなどを登録することができます。

(4) 検索 ❹

検索窓内にキーワードを入力すると、楽曲名やアーティスト名などで検索できます。

例えば歌手名で検索した場合は、検索結果が次のように表示されます。

ここでは、さらに、曲や動画、アルバム、プロフィールなど、いろいろな項目で表示させることができます。

3　ライブラリ登録方法

ライブラリには、①プレイリスト　②ポッドキャスト　③曲　④アルバム　⑤アーティストを登録することができます。

例えば、他のユーザーが公開しているプレイリスト❶を表示させているときに、「＋ライブラリに保存」❷をクリックすれば、そのプレイリストを自分のライブラリに登録して再生することができます。もちろん後から削除することもできます。

※「ライブラリに保存」の方法は、上図のほかに、右クリックメニューから登録する方法もあります。

4　プレイリストの作成と登録

(1) 新しいプレイリストの作成

①　メニューから「＋新しいプレイリスト」をクリックします　。

②　「新しいプレイリスト」のウィンドウが開くので、「タイトル」❷と「説明（省略可）」❸を入力します。プライバシー設定では、「公開」「限定公開」「非公開」の３つの選択肢の中からどれかを選択（※ここでは「非公開」を選択）します❹。

最後に「作成」ボタン❺をクリックします。

③　新しいプレイリストが作成されます。

(2) プレイリストへの曲の登録

① 探索や検索等を使って、自分の好みの曲を表示させます。

② 曲名にマウスポインターを合わせると、右方に❶のボタンが現れるので、そのボタンをクリックし、サブメニューから「再生リストに保存」❷をクリックします。

③ 「プレイリストに保存」のウィンドウが出たら、曲を登録したいプレイリスト❸を選んでクリックします。登録したいプレイリストがない場合は、「＋新しいプレイリスト」❹をクリックして新規作成することもできます。

④ 「ライブラリ」のプレイリストを見ると❺、選択したプレイリストに曲が登録されているのが確認できます❻。

5 有料版の音楽配信サービス

各サービスには有料版（各サービスとも月額 1,000 円程度）があり、有料版にすると広告が表示されなくなり、無料版では制限されている各種機能がすべて使えるようになります。スマホにこれらの有料アプリをインストールすると、いつでも快適に音楽を楽しむことができます。

II　Moo0 音声録音機で YouTube Music の音楽を録音する

「Moo0 音声録音機」は、開始時刻、終了時刻のタイマーを設定して、PC 音、マイク音を録音できるフリーソフトで、録音開始時の最初の音声のカットや無音カット機能を用意し、録音した音声を MP3 / WAV で保存できます。

1　アプリのインストール

次のリンクからダウンロードしてインストールします。

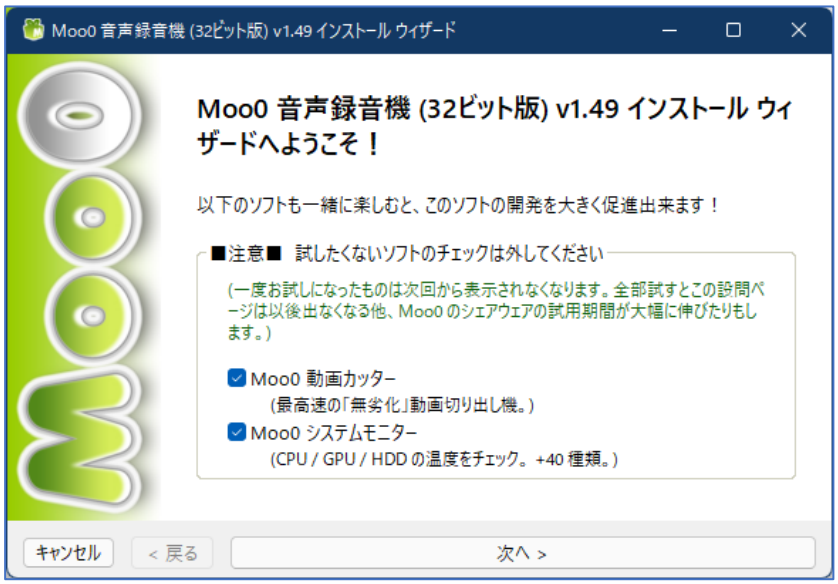
https://jpn.moo0.com/software/VoiceRecorder/

提供元サイトへアクセスし、「ダウンロード:」項目横の「32 ビット版（広告付き 無料版）」上の「Download」ボタンをクリックしてダウンロードします。

※その他の 64 ビット版、広告なし版の「Download」ボタンは有料となります。

ダウンロードしたセットアップファイル（Moo0 AudioRecorder v1.49 Installer.exe）からインストールします。

※インストール時に、Moo0 動画カッター、Moo0 システムモニターのインストールが推奨されるので、不要な場合はそれぞれのチェックを外すことで回避できます。



2　Moo0 音声録音機の使い方

(1) 録音前の準備

アプリを起動すると、メイン画面が表示されます。

「出力ファイル」で、次の設定を行います。

❶保存フォルダー

右側にある「参照」から指定します。

❷ファイル名

曲名を入力します。

❸保存フォーマット（MP3 / WAV）

MP3 か WAV のどちらかを選択します。

なお、無料版では、MP3 のビットレートは 128bps に限定されています。

❹無音カット（※チェックを入れない。）

❺上書き可（※チェックを入れない。）

❻開く（※クリックすると保存先の場所が開く。）

❼録音対象（全ての PC 音 / 全ての PC 音とマイク/マイクのみ）の中から選択する。

❽増幅（-90%～500%）（※0%でよい。）

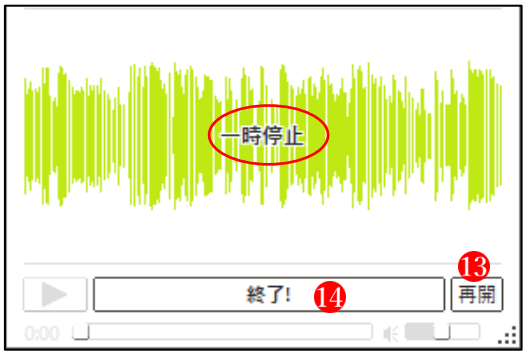
❾「録音を開始！」ボタンをクリックすると録音が始まります。

(2) 録音する

① 録音が始まると、「録音を開始」のボタンが「終了」❿のボタン表示に変わり、新たに右側に「一時停止」⓫のボタンが表示されます。

また、中央に音声の波形が表示され、録音経過時間⓬も表示されます。

② 「一時停止」ボタン⓫をクリックすると、録音が一時停止し、「再開」⓭のボタン表示に変わります。



③ 「再開」ボタンをクリックすると、再び録音が始まり、「再開」ボタンは「一時停止」ボタンの表示に戻ります。

④ 「終了」ボタン⓮をクリックすると、録音が終了し、「終了」ボタンは最初の「録音を開始！」の表示に戻ります。

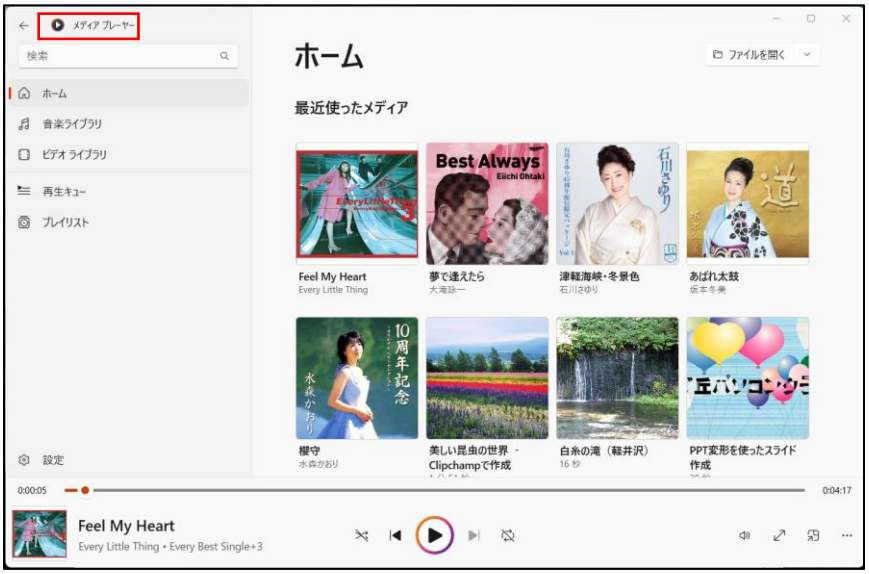
Ⅲ　メディアプレーヤーに音楽を登録して聴く

「メディアプレーヤー」は、Windows 11 に標準装備されているため、Windows の PC を利用している方はだれでも利用できます。

1　「メディアプレーヤー」の起動

①　「スタート」ボタンから「すべてのアプリ」をクリックし、「メディアプレーヤー」を選択してクリックします。

②　「メディア　プレーヤー」が起動します　。



2　音楽ライブラリの設定

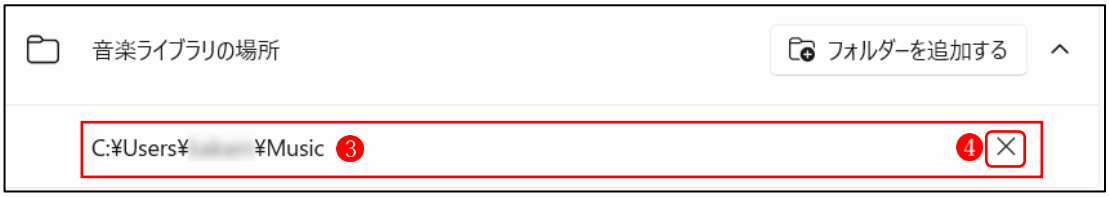
「メディアプレーヤー」を初めて起動したときには、ライブラリの設定が必要です。

①　最初に開いた画面の左下隅にある「設定」❶をクリックし、設定画面を開きます。

②　右端に表示されている「フォルダーを追加する」❷をクリックします。

③　エクスプローラーが開くので、音楽イブラリに登録するフォルダーを指定し、「ミュージックにこのフォルダーを追加」をクリックします。

④　音楽ライブラリにフォルダーが登録されます❸。



なお、登録したフォルダーを削除したい場合は、フォルダーの右端にある「×」❹をクリックし、「このフォルダーを削除しますか？」というメッセージが出たら「フォルダーの削除」をクリックします。

2　「ホーム」画面

①　「最近使ったメディア」❶
ホーム画面中央に表示されます。サムネイルをクリックすると、すぐに再生をすることができます。

②　「検索」❷ ：検索窓で曲や動画を検索して、すぐに再生することができます。

③　「ライブラリ」タブ ❸
ライブラシでは、次のリストを作成し再生することができます。
・音楽ライブラリ
・ビデオライブラリ
・再生キュー（再生予定リスト）
・プレイリスト

3　「音楽ライブラリ」画面

「音楽ライブラリ」には、「曲」・「アルバム」・「アーティスト」の３種類の画面があります。

(1)　「曲」画面 ❶

(2)　「アルバム」画面 ❷

(3)　「アーティスト」画面 ❸

4　情報を編集する

音楽ライブラリの各画面で、曲名やアルバム、アーティストの上で右クリックすると、「曲情報を編集」や「アルバム情報を編集」する画面を開くことができます。

曲の上で右クリックし、「情報を編集」をクリックすると、「曲情報を編集」ウィンドウが開きます。
この画面でタイトル、参加アーティスト、アルバム名、アルバムアーティストなどを自由に編集することができます。
編集がすんだら「保存」ボタンをクリックします。

★　アルバムアートは変更できますが、曲ごとにジャケットを変更することはできません。また、アーティストのアートは、アプリが勝手に拾ってきて表示する仕様になっていて、ユーザーが自分の好きなアートに変更することはできません。

5　「プレーヤー」

プレーヤー部の機能は次のとおりです。

①経過時間　②再生中の位置　③残り時間　④再生中の
⑤シャッフル　⑥　前へ　⑦再生（一時停止）　⑧次へ
⑨　連続再生　⑩ボリューム　⑪全画面表示
⑫ミニプレーヤー
⑬　その他のオプション

★　「その他のオプション」では、「プロパティの表示」、「イコライザーの設定」、「再生速度の変更」などが行えます。